



ジャンル：施設 地域：知多

国盛 酒の文化館



酒の文化館 外観

特色

200年前に作られた酒蔵を改装した酒の博物館

本文

知多半島の中心に位置する半田は自然の気候風土に恵まれ、また尾張藩の奨励と保護により江戸時代より酒造りが盛んでした。国盛は、弘化元年(1844)に「国とともに我が酒の盛んなること」を願って命名され、酒造りが始まりました。

「国盛 酒の博物館」では日本酒にまつわる文化遺産の伝承を目的に、実際に使われていた伝統的な酒造りの道具や、当時の職人の技を紹介しています。

建物は、200年以上前の趣ある蔵の姿をそのまま残しており、臨場感あふれる空間を体験できます。

営業時間・定休日

開館時間：10時から16時（入館受付は15時30分まで）

休館日：毎週木曜日(祝日の場合翌日)、年末年始、お盆

料金

入場無料。ただし見学希望の方は予約が必要です。

アクセス

名鉄河和線「知多半田」駅下車徒歩15分、またはJR武豊線「半田」駅下車徒歩7分

駐車場の有無

お問合せ

名称：国盛 酒の文化館

住所：〒475-0878 半田市東本町2-24

電話：0569-23-1499

FAX：0569-23-1379

ホームページ：<https://www.nakanoshuzou.jp/museum/>

